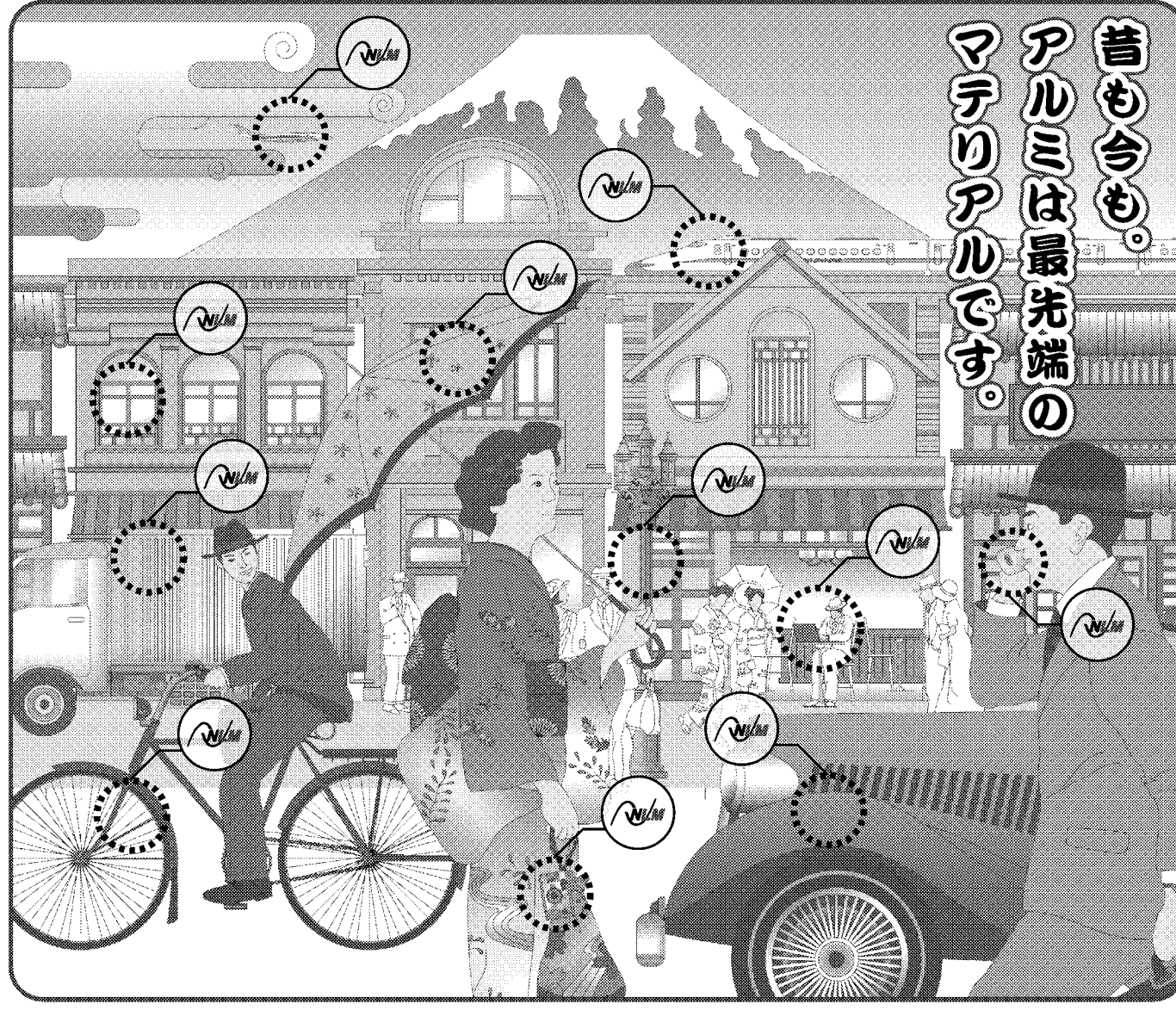


昔も今も。
アルミは最先端の
マテリアルです。



軽量、加工性、耐食性、熱伝導率、リサイクル性に優れたアルミウム。つねに最先端分野に活用され、社会の発展を支え続けています。

アルミにこだわり、アルミを超えていく。
日本軽金属株式会社
www.nikkeikin.co.jp

繊維リユースしていますか？

極短繊維マット化装置 MAT FORMER II

様々な材料をシート状に再生するリサイクル装置!

特長
●極短繊維になってしまった繊維屑をマットに再生するリサイクル装置です。
●カード機では扱えない3~5mm程度から10mm程度までの短繊維・チップを希望の目付けのマット状に形作ります。

池上機械株式会社 本社工場：〒671-0224 姫路市別所町佐土913
TEL: 079-252-1061 FAX: 079-253-3902
IKEGAMI KIKAI CO.,LTD. 東京営業所：030-1445-5035

URL <http://www.ikc.info/>
E-mail info@ikegamikikai.jp

資源有効活用へ体制整備

工場フル稼働で選別・回収

日本各地の家電リサイクル工場は繁忙を極めている。家電エコポイントの効果と、2011年7月24日の地上アナログテレビ放送終了から、テレビやエアコンなど家電製品の販売が好調に推移。このため廃棄される家電が増え、各工場が対応に追われている。また廃棄が増え続けるブラウン管（CRT）ガラスの処理方法や、「都市鉱山」として注目される小型家電のリサイクルが新たな課題として浮上している。自動車のリサイクルも、ハイブリッド車（HV）や電気自動車（EV）の普及に連れ、電池やモーターのリサイクルニーズが高まっている。

家電

作業員を増員
パナソニックエコテック ロジックセンターは、09年11月から作業員を増員している。持ち込まれる廃家電が増えたため、最近は一日2交代、休日なし週7日稼働を続けている。10年11月はテレビポイント申請件数は3300万件を超えている。

再商品化率、10年で80%
なし週7日稼働を続けている。10年11月はテレビポイント申請件数は3300万件を超えている。

小型家電も法制化検討
アナログ放送終了を控えるテレビだけで2000万台で、前年度比45・8%増えた。同4品目はエアコンが500万件、冷蔵庫が400万件を超えた。これらの家電は家電リサイクル法で回収が義務化されており、回収後は家電リサイクル工場に持ち込まれる。工場ではおサイクルの流れはおりまの完全移行、今年3月末のエコポイント制度終了に向けた駆け込み需要で、CRTテレビの回収量も多く、人海戦術に

処理に追われた。処理量を押し上げている家電エコポイントは景気対策として09年度にスタート。10年12月までのポイント申請件数は3300万件を超えている。駆け込みで急増

近形形で処理している。処理量を押し上げている家電エコポイントは景気対策として09年度にスタート。10年12月までのポイント申請件数は3300万件を超えている。駆け込みで急増

パナソニックエコテック ロジックセンターは、レーザー装置を導入し、CRTガラスを高速切断して処理効率を上げている。三菱電機系のハイブリッド車のリサイクルシステムは、千葉工場で10年春に年間80万台の処理体制を構築した。

このため環境省はCRTガラスのリサイクル・処分方法を検討している。同省が10年12月に設置した検討会ではリサイクルを優先しつつも、埋め立て処分する際の指針をまとめる方針だ。1月に開かれた第2回の検討会では、処理後のCRTガラスをセメントで固め、鉛を環境中に放出させない形で埋め立て処分方法について議論した。家電製品協会や経済産業省などによる過去の試験結果も報告された。今後、過去に処分したCRTガラスのデータ検証や、将来、鉛を資源として抽出できる一次保管についても議論し、3月末までに適切な処分方法を取りまとめる。

低コスト化課題
また、同検討会ではさまざまなリサイクル技術も報告された。すでに事業化された。すでに事業化されている鉛精錬は、国内4カ所で年間5000トンの受け入れを可能としている。鉛バッテリーリサイクルの二つとして、溶鉱炉のケイ石の代替として利用できる。ほかに研究中の技術として熱処理で鉛を分離する方法などがあるが、コスト面などで課題が残る。家電リサイクル法は施行から10年を迎え、再商品化率はほぼ80%で、資源の有効活用で成果を挙げている。現在、新たに小型家電がリサイクル対象として議論されている。11年2月9日、松本龍環境相が中央環境審議会に小型家電のリサイクル制度の創設を諮問した。小型家電は携帯電話やゲーム機、デジタルカメラ、携帯型音楽機器など。これらの機器には銅や鉛などのベースメタル、貴金属、レアメタルが高濃度に含まれる。都市鉱山として注目され、リサイクルの必要性が議論されてきた。すでに資源を高効率・低コストに取り出す技術開発も進んでいる。家庭から回収する仕組みが整えば、廃家電からの資源の有効利用が広がる。

モーター・電池再生促進

自動車

専門会社を設立
HVやEVの普及に伴って、それらのキーパーツである電池やモーターのリサイクルニーズも高まっている。モーターや電池には希少金属が使われており、リサイクルは欠かせない。自動車各社ともHVやEVの開発と同時に電池やモーターのリサイクル体制の整備にも力を入れている。

日産自動車と住友商事は10年9月にEV用電池のリサイクル会社「フォアールエナジー」を設立した。フォアールエナジーはEVで利用したリチウムイオン電池の二次利用を促進する会社。日産は同年12月にEV「リーフ」を発売したばかりで、EV用電池の再利用が本格化するのを見据え、それでも将来を見据え活動を進めている。住友林業はフォアールエナジーとの間でリーフ用リチウムイオン電池をJFEヒールックのASR選別工場

二次利用で実証開始

HV・EV普及見据え

住宅用蓄電池として二次利用する共同実証実験を同年11月に始めている。

実証スタート
リーフはガソリンの使用がなく、走行時の二酸化炭素を排出しない。リサイクル率は92%。現在、より細かい材料を選別できるように調整している。

環境のことを、資源のことを。

まえむきに考えて、ひたむきに実行。

世界の地産地消

セメントはインフラづくりに欠かせない基礎資材です。環太平洋に配した私たちのセメント工場が各国・各地の発展と成長をお手伝いしています。

太平洋セメント www.taiheiyo-cement.co.jp

都市の地下資源 坑道

都市に張り巡らされた下水道には多くの資源が流れています。下水汚泥の中のシリカ等を利用してセメントをつくります。

太平洋セメント www.taiheiyo-cement.co.jp

国産の白いダイヤモンド

自給率100%の資源が石灰石。海外にも輸出されるほど高品質。食品・製鉄・紙類など幅広く用いられます。白いダイヤモンドと呼ばれるいい人気です。

太平洋セメント www.taiheiyo-cement.co.jp

「ゼロエミッション」を支えます

さまざまな産業が排出する廃棄物。セメント工場が受け入れて廃棄物→原料という流れを作ります。循環型社会をめざし私たちは努力しています。

太平洋セメント www.taiheiyo-cement.co.jp

コンクリート百貨店

草花が生えてくるもの、鉄に負けないくらい強いもの、水に浮かぶもの。常識を変えさせる。コンクリートを発明する。私たちの仕事です。

太平洋セメント www.taiheiyo-cement.co.jp